

| | | | | | | | |
|---|-------|-------------|-----|-----|-----|------|-----|
| 科目ナンバリング | AD01N | 開講学期 | 秋学期 | 単位数 | 2単位 | 配当年次 | 1年生 |
| 授業概要 | | 教科書 | | | | | |
| 2016（平成28）年6月の国民投票でイギリスはEU離脱を選択しました。イギリス国民が、経済的なメリットを放棄してまでEU離脱を望んだ理由の一つとして、移民と難民に象徴される「多様性（diversity：ダイバーシティ）」に対する国民感情が指摘されました。もとより私たち人間は、人種、民族、言語、宗教などを違える多様な存在です。その人間が構成する社会もまた極めて多様なあり方をしています。しかし、そうした「多様性」を私たちは、必ずしも容易に受け入れられるわけではなく、排除しようとする場合も少なくありません。そこに様々な「摩擦」や「対立」、「紛争」や「疎外」が立ち現れるのです。そこで本講座では、広く人間社会にある「摩擦」や「対立」、「紛争」や「疎外」を取り上げ、その構造を概観し、背景にある要因について考察を試みます。これまで自分が知らなかった、あるいは気づかなかった「多様性」を理解し、尊重できるようになることは、きっとあなたの世界観を広げ、人間関係を豊かにしてくれることでしょう。 | | 書籍名 | | 著者 | | 出版社 | |
| | | 『教科書は使用しない』 | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 到達目標 | | 参考書 | | | | | |
| 童謡詩人の巨星と称えられ、わが町である下関に暮らし生涯を閉じた金子みすずは、「みんなちがって、みんないい」と多様性を受け入れることについて表現しました。世界あるいは日本、さらには身近にあるさまざまな「摩擦」や「対立」、「紛争」や「疎外」を考察することを通じて、「多様性」という視点から自分の考えを論理的に述べることを目標とします。 | | 書籍名 | | 著者 | | 出版社 | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 評価の方法と基準 | | 備考 | | | | | |
| 200字以上のレスポンス・ペーパーの提出をもって出席したとみなします。欠席が4回以上に及ぶ場合は失格とします。各回のレスポンス・ペーパー（自分の考えとその理由を授業の内容と関連づけて説明すること）を1～6点×15回＝15～90点と評価し、授業中の質問や発言といった能動的な学習姿勢、および特に評価すべき考察に対して1～10点を加算します。 | | | | | | | |

| 授業の計画 | |
|-------|---|
| 1 | オリエンテーション 担当：天野かおり（准教授）～シラバスを持参してください。授業の概要と到達目標、および評価の方法と基準について確認し、理解を促します。 |
| 2 | ナショナリズムとコスモポリタニズム 講師：西田雅弘（教授）～グローバル化の弊害がナショナリズムを復活させつつある。問題解決の1つの方向性としてコスモポリタニズムについて考える。 |
| 3 | ヨーロッパの諸民族と移民・難民問題 講師：外村保大介（准教授）～近年の国際情勢の重要なテーマである欧州の移民・難民問題について、欧州諸民族と国民国家のあり方から再検討します。 |
| 4 | 貿易政策をめぐる多国間国際協調とFTA 講師：古沢泰治（一橋大学大学院・教授）～簡単なゲーム理論を用いて、協調的関税引き下げのメカニズムや、FTA（自由貿易地域）について考えます。 |
| 5 | 貿易摩擦と二国間通商交渉 講師：岡本次郎（教授）～相手国の商習慣や文化にまで踏み込んだ「日米構造協議」に焦点を当て、貿易摩擦と二国間通商交渉を考察する。 |
| 6 | 構造改革期日本における貧困、格差構造 講師：関野秀明（教授）～日本の経営、利益誘導政治、国民皆保険的福祉により「統合」されていた日本社会の変化、新たな貧困、格差構造を分析する。 |
| 7 | 気候変動対策最前線：パリ協定の政治経済学 講師：山川俊和（准教授）～気候変動（地球温暖化）対策について、被害・リスクの多様な諸相と対応策の模索を議論します。 |
| 8 | 企業の社会的責任とESG投資の発展と課題 講師：森祐司（教授）～「企業の社会的責任（CSR）」とその推進役としての投資家によるESG投資の歴史的発展と現状について解説します。 |
| 9 | 憲法からみる多様性 講師：山本真敬（講師）～憲法は、多様な価値観を持つ人々が共存するための仕組みである。その憲法にかかわるテーマから多様性を考えてみたい。 |
| 10 | 歴史に見る通貨の多様性 講師：櫻木晋一（教授）～経済活動の血液として機能する貨幣は、世界各地で素材や形状などを異にしながらも流通しており、その多様性を考えます。 |
| 11 | 「女性が活躍する社会」の現状と課題 講師：田中裕美子（准教授）～平成27年8月「女性活躍推進法」が国会で成立しました。「女性が活躍する社会」とはどのような社会かを考えます。 |
| 12 | 「多様性」を受け容れる社会の現状と課題 講師：下村智子（三重大学・准教授）～「多様性」の受容に至った「摩擦」や「対立」に関する課題と現状について、カナダを事例として紹介します。 |
| 13 | 生物の多様性を寄生という現象から考える 講師：長田良雄（産業医科大学医学部・准教授）～意外と知られていない「寄生現象」の面白さについて、寄生虫や昆虫を例にして紹介したい。 |
| 14 | 地域づくりが生み出す「心の多様性」 講師：伊藤孝之（下関市豊田町観光協会・副会長）～喜びや苦しみを分かち合うことで得られる信頼関係。ホテルが教えてくれた「大切なこと」とは？ |
| 15 | 個性と対立と多様性のマネジメント 講師：川野祐二（教授）～個性的な人を許容することと、個性的な集団を許容することは、矛盾と調和の課題であり、多様性マネジメントの要諦である。 |